



2023年2月9日

各位

会社名 明治ホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 CEO 川村 和夫  
(コード:2269 東証プライム)  
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長 田中 正司  
(TEL:03-3273-3917)

### 連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年2月9日開催の取締役会において、2022年11月8日の「連結業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました2023年3月期の連結業績予想を下記のとおり修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2023年3月期 通期連結業績予想数値の修正 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,052,500	83,500	85,500	60,000	426.00
今回修正予想(B)	1,058,000	77,500	76,000	62,000	440.89
増減額(B-A)	5,500	△6,000	△9,500	2,000	
増減率(%)	0.5	△7.2	△11.1	3.3	
[ご参考] 前期連結実績 (2022年3月期通期)	1,013,092	92,922	93,985	87,497	607.24

#### 2. 修正の理由

売上高は前回予想並みですが、営業利益は前回予想から60億円減少する見込みです。医薬品セグメント全体では計画通りに推移している一方、食品セグメントはエネルギーコストが想定以上に上昇しています。さらには、価格改定による売上数量への影響を最小限にとどめるためにマーケティング活動を強化しましたが、ヨーグルトなど一部商品ではその効果の発現が遅れています。

経常利益は前回予想から95億円減少する見込みです。食品セグメントにおいて営業利益が前回予想を下回る見込みであることに加え、持分法適用関連会社に関するのれんの一時償却などを見込んでいます。

親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想から20億円増加する見込みです。食品セグメントにおける減益の影響に加え、医薬品セグメントにおいて事業構造改善費用を特別損失として計上する一方で、旧横浜研究所に関する固定資産売却益約109億円を特別利益として計上する見込みです。

\*本資料に記載されている業績予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

以上